

登園できない病気の一覧表

	病名	潜伏期間	登園停止期間	主要症状	感染経路
1	インフルエンザ	1～3日	発症後5日経過し、更に解熱後3日経過するまで	発熱、頭痛、関節痛、全身倦怠感、その他風邪症状（咳・くしゃみ・鼻づまり）	飛沫感染
2	百日咳	1～2週間	特有の咳が消失するまで、または抗生剤による治療が終了するまで	はじめは軽い咳からのどの痛み。発病後1週間くらい、から咳や呼吸時のヒューヒュー音。	飛沫感染
3	麻疹	10～12日	熱が無く発疹が消失するまで	発熱、咳、鼻水、目やに、頬の内側に白い斑点（コプリック斑）。発熱後4～5日目より皮ふに発疹。	飛沫感染
4	流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	14～21日	耳下腺の腫脹がみられてから5日を経過し、更に機嫌がよく食欲がでるまで	37～38度の発熱、耳下腺の腫れ…食欲不振、飲み込みが困難。	飛沫感染
5	風疹 （三日はしか）	14～21日	発疹が消失するまで	38度前後の発熱と全身の発疹、耳の後ろのリンパ腺の腫れ、結膜の充血。	飛沫感染
6	水痘 （水ぼうそう）	14～21日	すべての発疹がかさぶたになるまで	水泡のある発疹。	飛沫感染・接触感染
7	咽頭結膜熱 （プール熱）	5～7日	主要症状が消退した後2日経過するまで	発熱、のどの痛み、結膜炎、首のリンパ節の腫れ。	飛沫感染・接触感染
8	流行性角結膜炎 （はやり目）	5～7日	症状が消失するまで	白目が赤く充血、目やには少なく涙が出る。	接触感染（プールの水・手指・タオル等）
9	溶連菌感染症	2～7日	治療開始後24時間経過後機嫌がよく食欲があれば登園可	全身に広がる赤く小さな発疹、いちご舌。	飛沫感染
10	手足口病	3～6日	口内の発疹が無く食事ができるまで	口内粘膜疹、手のひら、足底に米粒大の水泡状の発疹。口内の発疹による痛みにより食欲低下。	飛沫感染
11	伝染性紅斑 （りんご病）	6～14日	発疹のみで機嫌が良く食欲があれば登園可	初期は軽い風邪症状。約1週間で両頬にりんごのような真っ赤な発疹が出る。	飛沫感染
12	ヘルパンギーナ	3～5日	機嫌が良く食欲があれば登園可	38～40度の高熱が2～3日続いた後、のどの奥に数個～数十個のブクツとした小さな水泡。	飛沫感染
13	マイコプラズマ肺炎 （感染症）	3～32日	急性症状改善し、機嫌が良く食欲があれば登園可	急性症状として発熱、頭痛、嘔吐、下痢。長くしつこい咳～早朝・夜間就寝時に増強する。	飛沫感染
14	流行性嘔吐下痢症	1～3日	嘔吐、下痢症状が消失し、機嫌が良く食欲があれば登園可	突然の嘔吐、下痢（クリーム色、乳幼児は白色の便のこともある）、熱が出ることもある。	経口・飛沫感染